

PRIMERGY BX600 S3 ご使用上の注意

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品に添付されておりますマニュアル類の内容に追加および訂正事項がございましたので、ここに謹んでお詫び申し上げますとともに、マニュアルをご覧になる場合に下記に示します内容を合わせてお読みくださるようお願いいたします。

2007 年 12 月
富士通株式会社

1. PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレード(4Gbps)について

マニュアル内に記載されているファイバーチャネルパススルーブレード (PG-FCB103) は将来サポート予定製品であり、現時点では未サポートです。サポート情報については、下記をご参照ください。

【PRIMERGY ホームページから参照する場合】

インターネット情報ページ (<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/>) 内の『周辺装置』 - 『ブレードサーバオプション』

【URL 直接参照の場合】

http://primeserver.fujitsu.com/primergy/peripheral/tb_blade.html

2. 7 年保守サポート対応シャーシ (型名 : PG-R4SC1E) の注意事項

7 年保守サポート対応シャーシ (型名 : PG-R4SC1E) には、以下の注意事項がありますのでご注意ください。

2.1 保守サポート期間について

ご購入と同時に SupportDesk 契約をした場合のみ、保守サポート期間がお客様の装置購入後 7 年間となります。なお、SupportDesk 未契約の場合は、保守サポート期間は通常の 5 年ですので、ご注意ください。

2.2 7 年保守サポート範囲について

ご購入と同時に SupportDesk 契約をした場合の 7 年保守サポート対象の範囲は、標準搭載品のみです。サーバブレード、およびシャーシ用オプションの保守サポート期間は、お客様の装置購入後 5 年間ですので、ご注意ください。

2.3 7 年間ご使用頂くために

安定して 7 年間ご使用頂くためには、次の 2 点を考慮して頂く必要があります。

- (1) ご購入から 3 年半から 4 年の期間に定期交換部品の一括交換が必要となります。また、定期交換部品の一括交換時には、対象装置の停止が必要となりますので、予めご了承ください。
- (2) サーバブレード、およびシャーシ用オプションの保守サポート期間は、お客様の装置購入後 5 年間です。保守サポート期間を過ぎた場合は、弊社の保守サポートを受けることができなくなります。このため、後継機種への買い替えをお願いします。この場合、システムの再構築が必要となる可能性がありますので、予めご了承ください。

2.4 定期交換部品の交換について

ご購入と同時に SupportDesk 契約をした場合の定期交換対象は以下の通りです。

- 電源ユニット
- システムファン
- システムファンケーシング
- マネジメントブレード
- ミッドプレーン

なお、SupportDesk 未契約の場合の定期交換対象は以下の通りです。

- 電源ユニット

2.5 定期交換部品の交換時期通知機能について

「PRIMERGY BX600 S3 シャーシハードウェアガイド(B7FH-4931-01) 6.6 定期交換部品について」に記載されている定期交換部品の交換時期通知機能は無効(未サポート)に設定されています。

(1) ご購入と同時に SupportDesk 契約をした場合

弊社より定期交換のご案内をさせていただきます。

(2) SupportDesk 未契約の場合

SupportDesk 未契約の場合は、弊社より定期交換のご案内ができません。定期交換時期を把握するには、次の2つの方法があります。

定期交換部品の交換時期通知機能を有効にする

交換時期通知機能を有効にするには、「PRIMERGY BX600 S3 シャーシハードウェアガイド(B7FH-4931-01) 6.6.1 部品寿命情報参照・設定メニュー」を参照して、電源ユニットの寿命時間(Life Time)設定を 100,000 時間から 35,000 時間に設定値を変更します。

交換時期通知機能による「事前通知」および「寿命通知」された場合、修理相談窓口へ定期交換部品の交換をご依頼ください。

お客様ご自身による定期的な稼働時間の確認

この場合は、お客様ご自身による定期的な稼働時間の確認が必要です。定期交換時期の目安は装置の稼働時間が 26,000 時間(24 時間運転の場合、約 3 年)を越えた場合です。

装置の稼働時間の確認方法は、「PRIMERGY BX600 マネジメントブレード ハードウェアガイド 第4章 Web UI について」または、「第5章 CLI について」を参照してください。

3. 「はじめにお読みください」B7FH-4871-01-00 についての訂正事項

『8 OSを開封する (関連ページ7)』

誤： 1. 「RAM ディスク」を選択し、[次へ]をクリックします。

初期化が実行され、終了が終了すると、ライセンス契約の画面が表示されます。

2. [同意する]をクリックします。

「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。

3. 「ガイドモード / エキスパートモード」を選択し、[次へ]をクリックします。

開封を行うか確認画面が表示されます。

4. [OK]をクリックします。

「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。

正： 1. 「RAM ディスク」を選択し、[次へ]をクリックします。

初期化が実行され、終了が終了すると開封を行うか確認画面が表示されます。

2. [OK]をクリックします。

「ようこそ ServerStart へ」画面が表示されます。

4. 「PRIMERGY BX600 S3 シャーシ ハードウェアガイド」B7FH-4931-01-00 についての訂正事項

『1.1 サーバ本体前面 (関連ページ 11)』

誤：11 ファイバーチャネルアクティブリンク表示ランプ

正：11 拡張ボードアクティブリンク表示ランプ

『6.1.1 本体仕様 (関連ページ 68)』

本体仕様について、以下の表に読み替えてください。

項目			機能・仕様	
型名			PG-R4SC1	PG-R4SC1E
サーバブレード	スロット数		10 (標準搭載: 0)	
	冗長 / ホットプラグ		なし / 可	
ネットワーク ブレード (LAN/FC)	スロット数	Net1, 2	2 (標準搭載: 0)	
		Net3, 4	2 (標準搭載: 0)	
	冗長 / ホットプラグ		オプション (*1) / 可	
マネジメント ブレード	スロット数		2 (標準搭載: 2)	
	冗長 / ホットプラグ		標準 (1+1) / 可	
KVM モジュール	スロット数		1 (標準搭載: 1)	1 (標準搭載: 1) 標準: 高機能 KVM モジュール
電源ユニット	スロット数		4 (標準搭載: 2)	4 (標準搭載: 4)
	冗長対応		オプション (2+2)	標準 (2+2)
	ホットプラグ		可 (2分以内に交換)	
FAN ユニット	スロット数		4 (標準搭載: 4)	
	冗長対応		標準 (2+2)	
	ホットプラグ		可 (2分以内に交換)	
外部 I/O ポート (*2)			キーボード、マウス、ビデオ、LANx1	
キーボード / マウス			オプション	
外形寸法 (横 幅 × 奥 行 き × 高 さ (mm))			446 x 735 x 308 (483 x 800 x 308: 突起部含む)	
占有ユニット数			7U	
質量			最大 130kg	
電源	入力電圧 / 周波数		AC 200V, 50/60Hz	
	消費電力 (*3)		最大 5,600W	
	出力電力		最大 4,200W	
	コンセント形状		引掛型 3P ロック付き (NEMA L6-30 準拠) 標準 4 個 / 最大 4 個	
標準保証期間			3 年	
保守サポート期間			5 年	7 年 (*4)

*1: ネットワーク構成に依存します。

*2: サーバブレード 10 台分の KVM 入出力を切り替えて使用します。

*3: 消費電力は電源ユニットの最大消費電力になります。

*4: SupportDesk を契約することで 7 年保守サポートが可能となります。

本シャーシの仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。あらかじめ、ご了承ください。

『6.5.2 動作環境の確認 (関連ページ 78)』

誤： Windows Server 2003 の場合

- 1 管理者権限のあるアカウント (Administrator など) でログインした状態で、レジストリを編集できる状態にします。
- 2 「¥KEY_USERS¥.DEFAULT¥Control Panel¥Mouse」内の「Mouse Speed」を1を0に変更します。
- 3 システムを再起動します。

正： Windows Server 2003 の場合

- 1 コントロールパネルを開きます。
- 2 「マウス」を選択します。
- 3 「ポインタオプション」タブを開きます。
- 4 「速度」設定を、“速く”と“遅く”のちょうど真ん中に設定します。
- 5 「速度」設定箇所で、「ポインタの精度を高める」のチェックを外します。
- 6 適用ボタンをクリックします。
- 7 Global Viewer メニューから、「Control」>「Mouse Sync」を選択します。
- 8 管理者権限のあるアカウント (Administrator など) でログインした状態で、レジストリを編集できる状態にします。
- 9 「¥KEY_USERS¥.DEFAULT¥Control Panel¥Mouse」内の「Mouse Speed」の1を0に変更します。
- 10 システムを再起動します。

Notes on using the PRIMERGY BX600 S3

Thank you for purchasing the PRIMERGY BX600 S3 from us. Before you start using your server, please carefully read the additional notes described below.

December 2007
Fujitsu Limited

1. Delayed release of FC Pass-Thru Blade

The FC Pass-Thru Blade (PG-FCB103) mentioned in the manuals of this product is not available at this time. Its release date is yet to be announced.

2. Correction of miss description on "BX600 S3 Blade Server System Unit Hardware Guide" B7FH-4931-01EN-00

"PRIMERGY BX600 S3 Chassis Hardware Guide" which is included in the document & tool CD contains miss description as following.

Page 11 at "1.1 Server (Front View)" contains miss description.

Wrong : 11. Fibre Channel active link display

Correct : 11. Expansion card active link display

Page 73 at "6.3.2 Checking the Operating Environment" contains miss description.

Wrong : Windows Server 2003

1. Login with an account that has administrative privileges (Administrator, etc.) and change status so the registry can be edited.
2. Change "Mouse Speed" in "\HKEY_USERS/.DEFAULT/Control Panel/Mouse" from 1 to 0
3. Restart the system

Correct : Windows Server 2003

1. From the start menu, click [Setting] → [Control panel].
2. Double click [Mouse].
3. Click [Mouse Option] tab.
4. Set the speed to 50%, and check "Enhance pointer precision" off.
5. Click [OK].
6. Select [Control] > [Mouse Sync] on Global Viewer menu.
7. Login with an account that has administrative privileges (Administrator, etc.) and change status so the registry can be edited.
8. Change "Mouse Speed" in "\HKEY_USERS/.DEFAULT/Control Panel/Mouse" from 1 to 0
9. Restart the system